

# 高齢者のやすらぎの家 やまね



介護サービスのはなしの学習

## 介護サービスのはなし

介護サービスについては、なかなか分かりにくいとはなしをよく聞きます。

2月6日、おくらの里のソーシャルワーカー辻京子氏にやまねに出向いていただきサービスを受ける場合の申請方法、ケアマネジャーの選び方、施設の選び方、利用料などについてはなしを聞きました。

### 利用料については

おくらの里の特養を例に上げ、要介護5で多床型の利用料は81,320円になるが、所得に応じた減免制度(3段階)があり、それを適用されると約5万円になる。

ただし、この減免制度は、居宅サービスや通所サービスには適用されない。

特養への入所順序は、おくらの里では、3か月ごとに審査委員会を開いて見直している。

さらに、ホームヘルパーに依頼できるサービス、依頼できないサービスについても聞きました。

なお、2015年度から介護保険制度が改訂されるので、それによって入所基準や利用料などが改正されます。

# だより48号

発行者 ボランティアグループ なの花

会長 森田 元治

発行所 792-0834 新居浜市中西 16-20

「やまね」Tel 0897 41-0104

発行日 2015. 3. 1

## 開設10周年になります

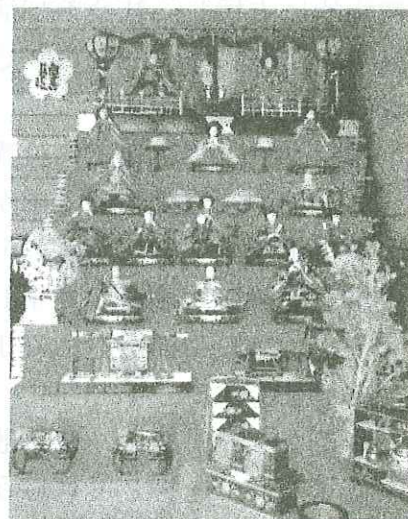
やっと春がそこまでやってきました。いま梅が見ごろの時期です。3月は学生の卒業、そして下旬は桜が開花します。

やまねは、3月で開設10周年を迎えます。

みなさんの温かいご支援とご協力に感謝申し上げます。

10周年記念イベントを開催します。

日時 3月28日(土) 13時から  
みなさんのご参加をお待ちしています。



ひな飾り



## いろいろな研修・講座に参加

1. 防災講座 ふれあいプラザ 1/17
2. 認知症支援セミナー 西条保健所 1/27
3. 介護支援ボランティア事業 ふれあいプラザ 1/16,2/20
4. ボランティア団体研修会 松山 2/7
5. 難聴者相談会 障がい者福祉センター
6. 介護サービスについて やまね 2/6



介護支援ボランティアの講習会

## 介護支援ボランティア

新居浜市は、2014年11月から介護支援ボランティア事業を始めました。

65歳以上の高齢者が地域貢献をすることを積極的に支援し、社会参加活動を通じて介護予防に努めるというものです。

事業の内容は次のようです。

- 1) ボランティアになるには講習を受ける。その後登録する。市から「介護支援ボランティア手帳」が渡される。
- 2) 市に登録した施設が要望して内容を見て、施設に連絡を取りボランティア活動をする。
- 3) ボランティア活動した施設で、手帳にスタンプを押してもらう。  
スタンプは、1時間程度で1個です。
- 4) 手帳は翌年度に市に提出するとスタンプ1個につき100円で、5,000円を上限に交付金を受け取れます。

※ これはボランティアにとって、励みになると思われます。

## 特殊詐欺に注意

最近の詐欺は、これまでの「振り込め型」から現金を持参させる「対面で受け取り型」へと変わり、それが増えていると言われています。

### 例え

よくある詐欺は、息子から「会社の金を使い込んだ」「交通事故を起こした」「男女関係がもつれた」などの連絡があります。それを信じて現金をATMに振込んだり、指定された場所まで現金を持参したりして、だまし取られることが跡を絶ちません。

### 高齢者のみなさん

お金に絡む電話などは、息子や知人に一度連絡や相談をして確認しましょう。



いただいたアルミ缶

## アルミ缶やプラタブの

### ご提供に感謝

アルミ缶を社会福祉協議会を通じて、またやまねに直接持参していただきましてありがとうございます。

みなさんからいただいたアルミ缶は市指定の資源回収業者に引き取ってもらい代金をいただいています。

それを市に申告しております。

これからもご協力お願いいたします。